

## 則久 雅司（のりひさ まさし）氏 経歴

（現職） 環境省自然環境局自然環境計画課 保全再生調整官  
（前鹿児島県環境林務部自然保護課長）

- ・ 1967年 4月 香川県三豊市生まれ
- ・ 1986年 4月 東京大学入学
- ・ 1992年 3月 東京大学大学院修了（農学系研究科林学専攻）
- ・ 1992年 4月 **環境庁入庁**（自然保護局国立公園課）
- ・ 1993年 4月 大山隠岐国立公園においてレンジャー勤務
- ・ 1994年 4月 足摺宇和海国立公園においてレンジャー勤務
- ・ 1996年 4月 自然保護局国立公園課に配属  
自然公園法の運用（許認可）の他、自然公園法改正等を担当
- ・ 2001年 1月 省庁再編により環境省発足。自然環境局自然環境計画課に配属  
インターネット自然研究所の立ち上げ、新・生物多様性国家戦略策定、  
自然再生推進法施行準備等を担当  
野生生物課に併任  
外来生物法の制定・施行準備等を担当  
国立公園課に配属  
「国立・国定公園の指定および管理運営に関する提言」の策定等を担当
- ・ 2008年 7月 釧路自然環境事務所に異動  
知床世界遺産地域の保全管理、釧路湿原自然再生事業、タンチョウ等の  
希少種保護増殖事業等を担当
- ・ 2011年 7月 **鹿児島県に自然保護課長として出向。**  
奄美群島の世界自然遺産登録に向けた取組、屋久島世界遺産地域の保全  
管理、生物多様性鹿児島県戦略の策定、鳥獣捕獲対策等を担当  
※2013年 4月からは、奄美群島世界自然遺産登録推進事業を立ち上げ、  
世界遺産登録に向けて、県としての体系的な施策展開を図る。  
※2013年11月、鹿児島大学との協働で、鹿児島ゆかりの著名人等の心に  
残る自然の原風景を聞き書きした『鹿児島100人100の風景』出版。  
※2014年 4月 『生物多様性鹿児島県戦略』策定。
- ・ 2015年 4月 環境省（自然環境局自然環境計画課）に復帰  
「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト等を担当。  
7月～ 同省 自然環境局動物愛護管理室長に昇任